

## 第 64 回全日本男子ソフトボール選手権大会

期日：2018/9/17 8：47～

会場：福知山市市民運動公園野球場

### 2 回戦

平林金属 0032303 11

環太平洋大学 1001001 3

平：松田（5回）小見山（2回） - 平本

環：萩原（3回）先村（2回）藤田（2回） - 山内

本塁打：吉永（環）浜本（8期生）松田（以上平）

三塁打：井上（7期生）

### 戦評

1 回裏 1 死から 2 番吉永がバックスクリーンへ先制のホームラン。しかし、3 回表 1 死から 8 番平本（1 期生）に初ヒットを許し 2 死となり次打者を内野ゴロに打ち取ったものの送球がそれてしまう手痛いエラーで同点とされ続く 2 番浜本（8 期生）にセンターへ逆転のツーランホームランを打たれ 1-3.4 回表にはこの回から先村のスイッチ、先頭の 4 番井上（7 期生）に内野安打されヒットとワイルドピッチ、タイムリーヒットとリズムが作れず 2 失点。1-5 と 4④点を追いかける 4 回裏の攻撃、2 番吉永が四球で出塁したが 2 三振と盗塁で 2 死 2 塁。5 番小原が初球をライト前に弾き返し 2-5.しかし、5 回表、ヒットと四球で 1.2 塁のピンチ、3 番松田には鋭く三遊間を破られ 2-6。4 番井上（7 期生）のライトへのスリーベースヒットで二者が生還し 2-8 と苦しい展開。7 回表には四球とヒットで無死 1.2 塁から 3 番松田にセンターバックスクリーンへダメ押しのスリーランを打たれ 11 失点。7 回裏に 1 点は返したものの 3-11 で敗戦となった。

平林金属は現在西日本リーグで 1 位のチーム。卒業生が多く在籍し活躍しています。昨年引き続き胸を借りましたが、ミスを重ね流れを止めることが出来ずレベルの差、勝負強さの差が大きく勝敗を分けました。4 年生最後の大会となりもつれる試合に持ち込みたかったです。たくさんのご父兄の方々に応援に来ていただきありがとうございました。今後は後輩に引き継がれ新しいチーム作りとなりますがこの経験を活かし今後の更なるレベルアップにつなげていきます。4 年生はこの大会で引退となりますが次のステージに向け準備して飛躍することを期待しています。